



アングル



国土交通大臣感謝状を受賞
郷友会

郷友会が国土交通大臣感謝状を受賞しました。同会は昭和48年に設立され、現在の会員は672人。市内5つの支部ごとに道路の路肩や学校の敷地内の草刈りを行うなど、地域の環境美化に大きく貢献しています。今回の表彰は、その継続した活動が認められたものです。感謝状の伝達は、8月22日、河川・海岸、道路愛護団体等表彰式にあわせて県庁で行われました。

「まさかこんなに立派な賞がもらえるとは思っていませんでした」と喜びを語る会長の上山^{つとむ}さん(公文名5・84歳)。道路の草刈りはもちろんのこと、地区の祭り、運動会、市のふれあい健康まつりなど多くのイベントでも活動しています。過去に県道路利用者会議会長表彰や県知事表彰も受賞しています。

「表彰を受けるということは、今までの活動の努力が実を結んだと実感できるので、これを励みに今後も活動を継続していきたい」と上山さん。現在の会としての悩みは、会員の減少や高齢化だそうです。「緑が多く、恵まれた環境の市内での活動は気持ちが良いもの。草刈りだけが郷友会の活動ではありません。イベントにも参加しますし、グラウンドゴルフもやっています」と活動の楽しさを伝えていきたいと語る会員の皆さん。

“郷友会”を一言で表すと『郷土を愛し、奉仕の精神で活動すること』だそうです。同会の活動は、地域を愛する心が活力になっています。設立から40年以上たちましたが、これからも地域の担い手として継続して活動をお願いします。



文化センターナビ

10月の休館日／
6日(月)・14日(火)・20日(月)・27日(月) ☎ 993-9300

宝くじ文化公演 富良野GROUP公演2015冬 「夜想曲—ノクターン」

ドラマ「北の国から」などで知られる倉本聰さんが作・演出を務めた演劇を開催します。

【あらすじ】

東日本大震災から数年後の3月11日。原発事故避難区域となった海に程近い一軒家に、津波で二人の娘を亡くした中年の男と若い新聞記者が忍び込む。原発事故から時が止まったままのその家にあるのはほこりをかぶったピアノと、地震で倒れた3体のピエロの彫刻。二人はその家で、同じように津波で父親を亡くした彫刻家の女と出会い、震災体験を語り合う。

と き／平成27年2月27日(金) 19時～

開場▶ 18時30分

発売日／10月18日(土)

料 金／大人3,000円

高校生以下1,000円

※宝くじの助成により、特別料金となっています。

◆富良野GROUP裾野公演のサポーター募集中!



富士の裾野を彩る

富士山資料館

富士山入山料

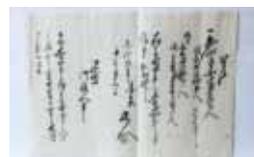
昨年の富士山世界遺産登録を契機に、静岡・山梨両県は富士山の環境を守るため、任意で1,000円の協力金を支払ってもらうことにしました。

江戸時代はどうだったかという、入山料を取っていました。その証拠となる古文書が、須山の御師渡邊家文書と須山区有文書に残されていました。左下のものは、南口(須山口)で御山役(入山料)を支払ったという山切手(領収書)で、登山者はこれを富士山頂の嶽役所の役人に渡しました。右下のものは、本宮から須山区に出された山切手の受取報告書です。1,473人分の山切手を受け取ったとあります。なお、他の資料に御山役として60文を支払ったという記載があり、現在の2,000円相当と考えられます。



山切手

富士山資料館展示品



覚(切手の受け取り)

須山区有文書